

外国人労働者4,478人 初の4千人超えで過去最多

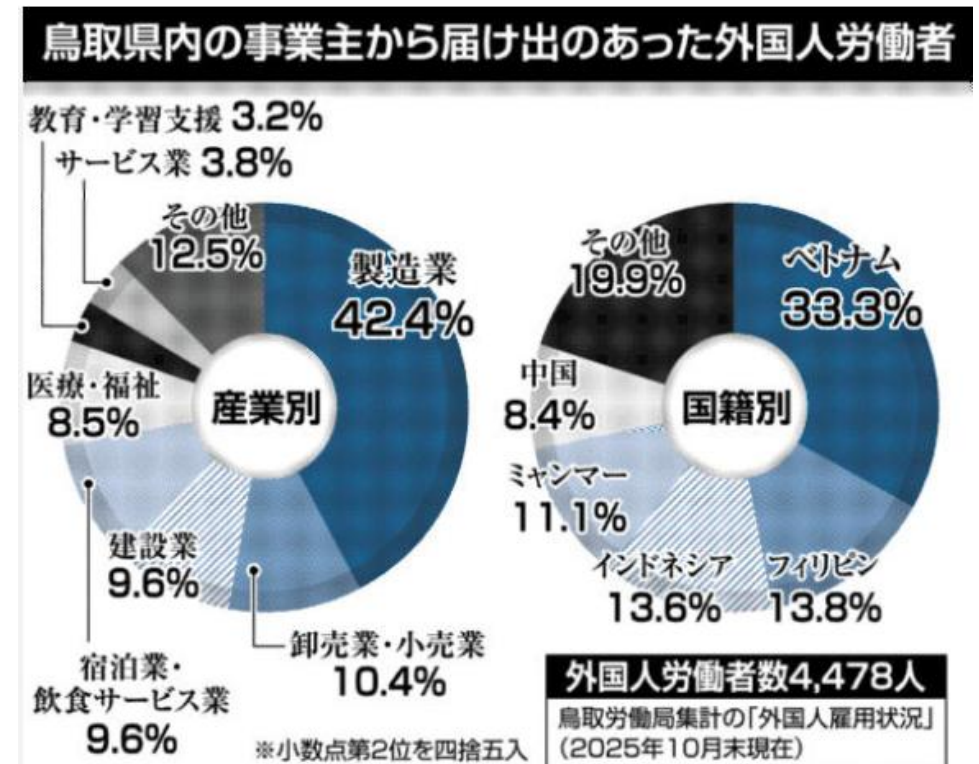
2026.01.30

鳥取労働局は令和8年1月30日、令和7年10月末時点の「外国人雇用状況」届出状況の集計結果を公表した。県内の外国人労働者数は4,478人となり、前年同期から566人（14.5%）増加し、初めて4千人を超えて過去最多を更新した。

外国人を雇用する事業所数も795所（同49所増）と過去最多となった。

国籍別ではベトナムが1,490人（33.3%）で最多、フィリピン617人、インドネシア609人と続く。

在留資格別では技能実習が2,090人（46.7%）で最も多く、専門的・技術的分野が1,111人（うち特定技能698人）、産業別では製造業が事業所・労働者数ともに最多だった。



外国人雇用支援制度リーフレット 令和8年度版に更新

2026.05.29

鳥取県は令和8年5月29日、外国人雇用に取り組む企業への県の支援策をまとめた「鳥取県外国人雇用支援制度のご案内」リーフレットを令和8年度版に更新した。

リーフレットでは、外国人雇用サポートデスクのほか、外国人活躍促進企業支援補助金、外国人材獲得支援補助金、外国人材住環境整備支援補助金など7つの支援策を紹介している。

日本語学習支援や社内環境整備、海外リクルート活動、住環境整備など、外国人材の受入れから定着まで幅広い場面で活用できる内容となっている。

農業分野や介護分野で働く外国人材向けの支援策も盛り込まれており、業種を問わず活用できる情報がまとめられている。

